

「ダンボールコンポスト」を作ってみませんか？

家庭から出る生ごみ。臭いもするし重いですよね。

ダンボールコンポストはどこでも手に入る素材だけで簡単にできます！

生ごみの堆肥できれいな花や甘い野菜が育ちます。

こうした家庭での取組がごみの減量化につながります。

あなたもはじめてみませんか？



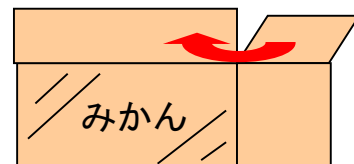
用意するもの

① ダンボール箱

みかん箱～りんご箱くらいの大きさ。

フタの部分を立てガムテープでとめておく。

ガムテープでとめる



② 新聞紙1日分

ダンボールの底が抜けるのを防ぐために内側に敷く。

箱の内側をあまり広く覆ってしまうと通気が悪くなるので底の方だけで良い。

③ 腐葉土 5kg

④ 米ぬか 2～3kg + 追加分

※塩を混ぜてある漬物ミックスは使えません。

つくりかた

① 新聞紙を底に敷いたダンボール箱に腐葉土と米ぬかを混ぜたものを入れる

② 真ん中に穴を掘りそこに生ごみを入れる。

最初の日は1kgぐらいが発酵しやすい。



③ 生ごみに米ぬかを2～3つかみ入れ

よく混ぜる。



④ 上から土をかぶせて生ごみの間に

土が入り込むようにスコップでつつく。

サクサク
サクサク



⑤ 次の日同じ場所に1kgぐらいの生ごみと米ぬかをひとつかみ入れる。

その次の日からは箱の四隅を使って同じように生ごみと米ぬかを入れていく。

6日目には再び①に生ごみを入れることに

なりますが掘り返してびっくり！！

もうほとんどが分解されています。



発酵中はとても熱くなります。中は50℃くらいになっています。

水分を蒸発させるためにフタはつけません。また軒下など

雨のかからない所に置いてください。



レース布等でカバーすると
虫がつきにくいです。